

(様式6-1) 社会資本総合整備計画 事後評価書

計画の名称	伊豆地域道の駅機能強化整備計画		
計画の期間	平成27年度～平成29年度 (3箇年)	交付対象	静岡県、函南町
計画の目標	重点「道の駅」に選定された「伊豆道の駅ネットワーク」の取組をさらに推進するため、対象となる静岡県伊豆地域の道の駅の機能強化を行うことで、伊豆道の駅ネットワーク協議会の様々な取組とあわせ情報発信力を高め、観光競争力を強化する。		

計画の成果目標 (定量的指標)	静岡県伊豆地域の観光入込客数を40,013千人 (H25) から41,493千人 (H29) に3.7%増加 伊豆地域の道の駅利用者数を3,670千人 (H25) から4,584千人 (H29) に24.9%増加
-----------------	---

定量的指標の定義及び算定式	定量的指標の現況値及び目標値			備考						
	当初現況値 (H25末)	中間目標値	最終目標値 (H29末)							
① 伊豆地域の観光入込客数の増減率 (観光入込客数の増減率) = (評価時点の年間入込観光客数) / (H25の年間入込観光客数)	100.0% (40,013千人)		103.7% (41,493千人)							
② 伊豆地域の道の駅利用者数 (道の駅利用者数の増減率) = (評価時点の年間利用者数) / (H25の年間利用者数)	100.0% (3,670千人)		124.9% (4,584千人)							
③										
全体事業費	合計 (A+B+C)	245百万円	A	245百万円	B	0百万円	C	0百万円	効果促進事業費の割合 C / (A+B+C)	0.0%

静岡県社会資本整備重点計画における位置づけ											
第2期 (H20～H24)					第3期 (H25～H29)						
分野名 活力・交流					分野名 活力・交流						
目標名 都市・地域交通の快適性、利便性の向上					目標名 (陸・海・空の交通ネットワーク機能の拡充)						
指標名 (該当する指標なし)					目標値 (H24)		指標名 (該当する指標なし)			目標値 (H29)	

事後評価

1. 交付対象事業の進捗状況 (○:計画期間中に完成 △:計画期間終了後に完成見込 (備考欄に完成予定時期を記入) -:その他 (備考欄に具体的に記入 (中止、未実施等))

交付対象事業																	
A1 道路事業																	
番号	事業種別	地域種別	交付対象	直接間接	事業者	道路種別	省略工種	要素となる事業名 (事業箇所)	事業内容 (延長・面積等)	市町村名	事業実施期間 (年度)				全体事業費 (百万円)	進捗状況	備考
											H27	H28	H29				
87-A1	道路	一般	静岡県	直接	静岡県	国道	交安	(国) 135号ほか	道路情報板設置	伊東市ほか					75	○	
87-A2	道路	一般	静岡県	直接	静岡県	国道	交安	重点「道の駅」(仮称) 函南	道路標識設置	函南町ほか					18	○	
87-A3	道路	一般	函南町	直接	函南町	町道	交安	重点「道の駅」(仮称) 函南	道路標識設置	函南町					14	○	
87-A4	道路	一般	静岡県	直接	静岡県	国道	改築	(国) 136号	現道拡幅 (道の駅導入部整備)	函南町					70	○	
87-A5	道路	一般	函南町	直接	函南町	町道	改築	(町) 2-2号線	歩道整備 (道の駅導入部整備)	函南町					37	○	
87-A6	道路	一般	函南町	直接	函南町	町道	改築	(町) 塚本7号線	現道拡幅 (道の駅導入部整備)	函南町					31	○	
小計 (道路事業)											245						

B 関連社会資本整備事業																	
番号	事業種別	地域種別	交付対象	直接間接	事業者	省略工種	要素となる事業名	事業内容 (延長・面積等)	市町村名	事業実施期間 (年度)					全体事業費 (百万円)	進捗状況	備考
										H27	H28	H29					
										合計							
番号	一体的に実施することにより期待される効果														備考		
C 効果促進事業																	
番号	事業種別	地域種別	交付対象	直接間接	事業者	省略工種	要素となる事業名	事業内容	市町村名	事業実施期間 (年度)					全体事業費 (百万円)	進捗状況	備考
										H27	H28	H29					
										合計							
番号	一体的に実施することにより期待される効果														備考		
その他関連する事業																	
計画等の名称 函南東駿河湾環状道路周辺地区都市再生整備計画																	
事業種別		交付対象					要素となる事業名 (事業箇所)		市町村名						全体事業費 (百万円)	進捗状況	備考
都市再生整備計画		函南町					函南東駿河湾環状道路周辺地区都市再生整備計画事業		函南町						693	△	H30予定
										合計					693		

2. 事業効果の発現状況、目標値の達成状況

I 定量的指標に関連する
交付対象事業の効果の発現状況

・隣接する国道、町道から新規道の駅への進入をスムーズにする道路拡幅（導入部整備）や、新規道の駅への案内標識の設置により、「伊豆ゲートウェイ函南」の来客数が事前の想定（年間想定約70万人）を大きく上回った。（来場者数100万人達成（H29. 5. 1～H30. 2. 18））

II 定量的指標の達成状況

指標①（伊豆地域の観光入込客数の増減率）	最終目標値	103. 7% (41, 493千人)	目標値と実績値に差が出た要因	・伊豆縦貫自動車道「東駿河湾環状道路」三島塚原IC～函南大場IC間の開通（H26. 2）や、伊豆半島の日本ジオパーク認定などの影響により、整備計画策定時に想定した観光入込（交流）客数を大きく上回る実績となった。 ・H29に新規開駅した「伊豆ゲートウェイ函南」の利用者数が整備計画策定時想定数の2倍以上（H29年度：約121万人）となり、目標値を大きく上回る実績となった。（なお、対象8駅のうち5駅で利用者数が減少し、「天城越え」では近年、利用者数を集計しておらずデータなし（当初H25：20万人→H29実績：データなし（0人））となっている。） ・5つの道の駅で利用者数が減少した要因としては、「くらら戸田」「伊豆ゲートウェイ函南」が開駅し、新規道の駅に利用者が分散したことや、近年、伊豆半島地域へのコンビニエンスストアの出店が進んでおり、道の駅以外の休憩可能施設が増えたことなどが考えられる。	
	最終実績値	118. 4% (47, 366千人)			
	指標②（伊豆地域の道の駅利用者数）	最終目標値	124. 9% (4, 584千人)		
		最終実績値	134. 2% (4, 925千人)		
	指標③（ ）	最終目標値			目標値と実績値に差が出た要因
		最終実績値			

III 定量的指標以外の交付対象事業の
効果の発現状況
(必要に応じて記述)

・伊豆ゲートウェイ函南の隣接地に「かねふくめんたいパーク」が出店（2018. 12. 13開業）
 ・伊豆ゲートウェイ函南へのレンタサイクルやサイクルカフェの進出や、別の整備計画で実施している矢羽根型路面標示の整備などによる、伊豆地域のサイクルツーリズムの盛り上がり

3. 特記事項（今後の方針等）

・伊豆縦貫自動車道「天城北道路」の開通や伊豆半島のユネスコ「世界ジオパーク」認定、静岡デスティネーションキャンペーン2019の展開決定により、伊豆地域の観光交流は更なる活性化が期待される。引き続き、国庫補助事業・交付金事業を活用し、高規格幹線道路 I Cアクセス道路や観光拠点間の周遊性を高める道路の整備、矢羽根型路面表示による自転車通行空間の整備などを推進し、伊豆地域の観光競争力の更なる強化を図っていく。

(様式6-1) 社会資本総合整備計画 (参考図面)

計画の名称	伊豆地域道の駅機能強化整備計画	交付対象	静岡県、函南町
計画の期間	平成27年度～平成29年度 (3箇年)		

伊豆地域の道の駅(8駅)

	駅名	市町名
①	伊東マリンタウン	伊東市
②	開国下田みなと	下田市
③	天城越え	伊豆市
④	伊豆のへそ	伊豆の国市
⑤	花の三聖苑伊豆松崎	松崎町
⑥	下賀茂温泉湯の花	南伊豆町
⑦	くるら戸田	沼津市
⑧	(仮称)函南	函南町



【道の駅(仮称)函南 周辺図】



(参考)伊豆道の駅ネットワーク協議会において、観光競争力の強化に向けた様々な取組を実施中